

## 教員研究活動業績一覧

雑誌名	東邦学誌
巻	37
号	1
ページ	109-120
発行年	2008-06-01
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1532/00000166/">http://id.nii.ac.jp/1532/00000166/</a>

愛知東邦大学 経営学部 地域ビジネス学科

**長南 仁**

論文

「高度経済成長初期の労働問題—高度経済成長初期のA紡績株式会社の事例—」『東邦学誌』第36巻第1号、2007年12月

**浅生 卯一**

著作

共著『中小企業の経営力とは何だ』中部経済新聞社、2007年5月

論文

共著“The Division of Labor to Deal with ‘Changes and Problems’ on Manufacturing Shopfloors”, 『東邦学誌』第36巻第2号、2007年12月

報告

共同報告“Inner and Intra Dialogue on Labor Process: The Comparison of Team Work in Japan and Sweden”, 15th Gerpisa International Colloquium (Ministère de la Recherche, France) 2007年6月20日

その他

「生産システムと社会的条件—日本・スウェーデン比較—」(社会政策学会第114回大会第8分科会座長報告)『子育てをめぐる社会政策 [社会政策学会誌第19号]』法律文化社、2008年3月

第46回愛知中小企業家同友会定時総会第3分科会「中小企業の強みはこうして創られる!～45周年記念出版取材企業から学ぶ～」にてパネリストとして口頭による報告(メルパルクNAGAYA、2007年4月24日)

「ワーク・ライフ・バランスと中小企業経営」(口頭による報告)、日本労務管理センター・平成19年度中央労務管理セミナー、明治大学、2008年3月21日

新修名古屋市史(資料編)現代部会調査員(2003年2月～)

**安保 邦彦**

著作

共著 程 士国、後藤基彦編著『経済走勢分析』中国经济出版社、2008年1月(分担:トヨタ自動車の国際戦略車IMVの展開、p294～310)

## 論文

「中部地区の産業史（その8）」（『東邦学誌』第6巻第2号、2007年12月）

## その他

社団法人中部経営情報化協会特別会員（2002年4月～現在）

日本流通学会理事、2005年10月～現在

日本流通学会中部支部長、2005年10月～現在

## 井上 秀次郎

### 著作

共編著『生産マネジメント その機能と発展』世界思想社、2007年7月

### 論文

「事業継承と親の役割」『中小商工業研究』第92号、2007年7月

「市場と競争に関する試論」『日本の科学者』2007年10月号

### 研究ノート

「生産マネジメントの機能と役割」『東邦学誌』第36巻第1号、2007年6月

### 報告

「競争の導入と教育評価—第4世代の評価ともかかわって—」大学評価学会第4回秋季研究集会  
（於：岡山大学）2007年9月1日

「経営情報システムの展開—競争から協調へ—」（於：龍谷大学）2007年9月22日、第70回情報  
問題研究会秋季例会

### 書評

「井上照幸・林倬史・渡邊明編著『ユビキタス時代の産業と企業』」『経済』No.145、2007年  
10月号

### 論説・論評

「『SOHOしずおか』の挑戦」、「創業支援施設、行政による創業支援の現代的意義」『第15回中  
小商工業全国交流・研究集会報告書』第15回中小商工業全国交流・研究集会全国実行委員会、  
2008年1月

### その他

ポスターセッション 共同発表「生産マネジメント その機能と発展」工業経営研究学会、  
（於：大阪成蹊大学）2007年9月11日

## 深谷 和広

### 研究ノート

「IASB・FASB収斂化計画における財務諸表表示プロジェクトの進展」『東邦学誌』第36巻  
第1号、2007年6月

## 論文

「英米の会計グローバリゼーションの現状と将来」伊藤秀俊編著『会計グローバリズムと国際政治会計学』第4章、2007年6月

## 森 靖雄

### 著作

森靖雄著『新版大学生の学習テクニク』大月書店、2007年11月

### 論文

「地方分権時代の地域政策—改正まちづくり三法と地域再生—」『(日本地域経済学会) 地域経済研究 第17号』所収(同学会共通論題シンポジウムまとめ)

「アジア工業化における中小企業の役割—日本の経験から—」程士国・後藤基編著『経済走勢分析—中国、日本と東盟聯合—』中国经济出版社(北京)、2008年1月

### 報告

龍谷大学大学院生産システムサロン「アジア工業化における中小企業の役割—日本経済急成長の要因を探る—」龍谷大学深草学舎、2007年5月

日本流通学会中部部会「都市商業をめぐる新動向について」岐阜経済大学、2007年7月

### その他・社会活動など

名古屋市立富田高校新入生合宿「『自分』発見と『進路』選び」名古屋市野外活動センター、2007年5月

尼崎・地域と共生する商業研究会「大型店が地域経済に与える影響と商店街の再生」コア潮江、2007年10月

小樽学習講演の夕べ「中小業者は日本経済を救う」いなきたコミュニティーセンター、2007年11月

東邦学園下出文庫シンポジウム「下出文庫の概要と管理計画について」東邦高校大会議室、2007年12月

愛知運輸労使協議会「愛知県の経済動向と運輸業界の対応」労働会館本館、2007年12月

青年経営研究会新春経済講演会「日本の産業発展の特徴を見直す—ポストカー時代にどう備えるか—」舞鶴館、2008年1月

08新年青年業者講演会「あの人が、もうかるわけ—小さくても地域で光り輝く中小業者に—」新潟東映ホテル、2008年1月

北海道全道業者青年交流会「日本経済の環境変化から商売の改善を考える」北海道民医連会館、2008年2月

「日本流通学会」理事 1987年10月～現在

「経済教育学会」理事 2002年10月～現在

「インターカレッジコープ愛知」理事長 2005年10月～現在

「特定非営利活動法人神戸地域総合研究所」副理事長 2005年10月～現在

「特定非営利活動法人 夢netはんだ」 監事 2006年12月～現在  
学校法人東邦学園理事 2007年4月～現在

## 岡部 一明

### 著作（共著）

程士国、後藤基『Analysis of Economic Trends: China, Japan, and ASEAN (経済走勢分析)』  
中国経済出版社、2008年1月（「NPO：カリフォルニア・モデルと東アジア」執筆、pp.203-  
221）

### 論説・論評

「ポートランドにみる新しい市民社会モデル」『NPOジャーナル』Vol.17, 2007年5月（pp.44-45）

### その他

電気通信大学産学官等連携推進本部地域貢献部門委員会「独立行政法人 科学技術振興機構  
（JST）アメリカ調査報告」発表、論題「アメリカ：市民団体としての自治体」、電気通信大  
学、2007年5月11日

札幌学院大学シンポジウム「都市と情報—地域の変革と再創造に向けて」発表、論題「インタ  
ーネット時代の市民社会ガバナンス—カリフォルニア：NPO型ベンチャー型モデル」、札  
幌学院大学、2007年10月13日

日本社会情報学会第108回定例研究会（第51回情報政策研究会）「アメリカの自治体経営」発表、  
論題「市民団体としての自治体」、東京国際フォーラム、2007年11月26日

（特）市民フォーラム21・NPOセンター評議委員、2002年4月～

（特）市民コンピュータコミュニケーション研究会理事、2000年1月～

## 竹越 美奈子

### 著作

「広西三江六甲話的“喫 [khik<sup>55</sup>]”与“口 [sok<sup>55</sup>]”」『漢語方言語法研究』2007年10月、  
pp.496-503. 華中師範大学出版社（中国武漢）

「“喙”的歴史演變」『第十届国際粵方言研究会論文集』2007年12月、pp.299-305. 中国社会科学  
出版社（北京）（共著）

### 研究ノート

「西雙版納漢語景洪市區中青年音系簡介」『佐藤進教授還暦記念中国語学論集』2007年4月12  
日、pp.285-296. 好文出版（東京）

### その他

報告（口頭による）

「漢語方言飲食動詞使用範圍的類型（On the Typology of Chinese Verbs for Eating and  
Drinking）」第21回東アジア言語研究会、フランス社会科学高等学院（パリ）、2007年6月

28日

「粵語構造助詞の変遷」第2回日本中国語学会関東支部拡大例会ワークショップ「方言から見直す文法変化」、中央大学（東京）、2008年3月22日

## 西部 真由美

### 論文

「大規模コーパスとWebを利用した現代イギリス英語における副詞different とdifferentlyの分析」『東邦学誌』、第36巻第2号、2007年12月。(pp.101-110)

愛知東邦大学 人間学部 人間健康学科

## 橘 廣

### 論文

「手の活動における機能的左右非対称性—乳幼児教育への神経心理学的アプローチ—」『東邦学誌』第36巻第1号、2007年6月、pp.15-27.

共著「地域は子どもたちにどうかかわるか」『東邦学誌』第36巻第1号、2007年6月、pp.53-75.  
(担当部分：Ⅰ 先行研究にみる地域の子どもの心理的側面から、Ⅱ 地域は子どもたちにどうかかわるか —1. 体験の豊かさを実践する場へ)

### 学会発表

日本発達心理学会第19回大会、2008年3月21日、大阪国際会議場「乳児の手の活動における機能的左右非対称性 —出生から1歳までの縦断的研究—」日本発達心理学会第19回大会発表論文集、pp. 612.

## 中井 健一

### 著作

単著 『社会福祉原論』文理閣 2007年9月 三刷改訂

### 研究ノート

「私の社会福祉研究の原点—社会福祉をどう学ぶか—」『岐阜経済大学論集』2007年11月 41巻1号 岐阜経済大学

### 書評

「書評・特集 切り崩される社会保障」『経済科学通信』2007年4月No113 基礎経済科学研究所

## 論説

「移動困難者の支援—STSとその周辺」『住民と自治(東海版)』2008年3月538号 東海自治体  
問題研究所

## その他の執筆

「秋街探訪」岐阜柳ヶ瀬日ノ出町商店街、劇場通り北商店街その他商店街の案内パンフレットに  
街づくりと公共交通について書いたもの。

## その他外部委員等社会における活動

1. 岐阜県立障害福祉施設評価委員会委員長として福祉施設の事業評価をおこなった。  
第一回評価委員会 2007年8月9日  
第二回評価委員会 2007年8月27日
2. 社会福祉法人岐阜県福祉事業団評議員会議長として理事等の選出、予算決算にかかわる事項  
等及びその他の事項の審議を行い経営にかかわった。  
第一回評議員会 2007年5月25日  
第二回評議員会 2007年7月20日  
第三回評議員会 2008年3月4日
3. 社会福祉法人岐阜県福祉事業団「利用者の豊かな生活をめざす委員会」委員長として事業団経  
営施設のサービス評価および苦情解決の活動をおこなった。  
サービス評価 2008年3月5日  
苦情相談 随時
4. その他 社会福祉法83条に基づく岐阜県運営適正化委員会の委員を選任する選考委員会委  
員長をつとめたが、2007年度は記載すべき活動なし。

## 葛原 憲治

### 著作

スイメックスによるアクアエクササイズ～Brennanメソッド～ 唯学書房 2008年3月31日  
出版

### 論文

「スポーツ現場における超音波治療法」、東邦学誌第36巻第2号、2007年12月

### 報告

「トップアスリートから学ぶ」、中京大学体育研究所紀要第22号、2008年3月

### その他

第5回中部学生トレーナー交流会「支えとは～私をつくったもの～」中京大学MIC'S (中京大  
学コーチ&トレーナー部会)、中京大学豊田キャンパス、2007年11月11日

## 西崎 有多子

### 報告

「2006年度 EvCC海外研修とEvCC Tutoring Center」『東邦学誌』第36巻第1号、2007年6月

## 長谷川 望

### 論文

「サッカーのキックにおける主観的努力度とパフォーマンスの関係」『スポーツ方法学研究』第21巻 第1号 2007年12月 p.29-41

### 報告

A STUDY OF LOCOMOTION SPEED OF TOP-LEVEL COLLEGE SOCCER PLAYERS DURING A GAME 12th Annual Congress of the European College of Sport Science 11-14 JULY 2007

大学サッカー選手のポジション別移動スピードに関する研究 日本フットボール学会 大阪市立大学 2008年3月16日

fMRIによるハンマー投げイメージの評価：技能レベルの比較『中京大学体育研究所紀要』第22号 2008年3月、p.67-70

### その他

日本スポーツ心理学会第35回記念大会準備委員

愛知県キャンプ協会理事

愛知県サッカー協会 女子委員会トレセンコーチ

特定非営利活動法人 日本総合スポーツ&セキュリティー支援協会 JASSスタッフ

## 肥田 幸子

### 著作

共著『女性心理学—現代（いま）を女性として生きる—』唯学書房 2008年3月

### 学会発表

日本発達心理学会第19回大会「子どもの不登校を経験した母親の成長」肥田幸子、大久保義美 2008年3月

### その他・社会活動など

愛知県瀬戸少年院における矯正教育の援助1995年7月～現在

名古屋市立篠原小学校教員研修会講師「アスペルガー障害の生徒への対応」2007年7月（2回）

岐阜県立高校養護教諭研修会講師「軽度発達障害を考える」2007年8月

日本フェミニストカウンセリング学会研修会講師「臨床Ⅰ」2007年10月

名古屋市立常盤小学校教員研修会講師「教育相談について考える」2007年10月

東邦高校教員研修会講師「発達障害を知る」2007年11月

名古屋市教育委員会東学習センター講座講師「男女共同参画社会をめざして」2008年2月

## 愛知東邦大学 人間学部 子ども発達学科

### 古市 久子

#### 論文

「地域は子どもたちにどうかかわるか」(筆頭論文)『東邦学誌』第36巻第1号 2007年6月、53-75頁

「身体表現の発達に関する研究の現状と課題」『児童心理学の進歩2007年版』金子書房 2007年7月、172-195頁

#### 報告

「乳幼児における表現の発達Ⅴ —4歳児の事例を通して—」『日本保育学会60回大会発表論文集』於十文字学園女子大学(単独)、2007年5月、728-729頁

「言葉から動きの表現への手がかりについて」『日本保育学会60回大会論文集』於十文字学園女子大学(共同)、2007年5月、720-721頁

#### 国内講演

「子どものリズム感を育てる身体表現」幼児の運動遊び研究会、東京都産業プラザ 日本幼児体育連盟・サクラクレパス主催、2007年7月

「表現とリズム」大阪市就学前健全育成プログラムにかかる有識者講演会 大阪市教育委員会子ども青少年局主催、大阪市役所、2007年10月

「幼児指導について」平成19年度キッズコーチ養成講習会(財団法人)愛知県サッカー協会主催 愛知県勤労会館、2008年2月

#### 公開講座

2007年6月「リズムカルで楽しい保育を目指して」『TMCC講座』 愛知東邦大学

#### 社会的活動

日本保育学会理事 2006年5月～現在

新リズム表現研究会会長 2005年1月～現在

八幡市文化振興協会理事 2004年～現在

日本保育学界第60回大会で保育内容「8」分科会の座長 2007年5月

日本保育学界第60回大会で学会奨励賞推薦委員を務める 2007年5月

大阪市就学前児童健全育成プログラム内部検討委員会委員 2007年6月～現在に至る

#### 作品発表

カレーライスホッホッホ 幼児のリズム遊び・小学校の表現ダンス・中学高校のダンス指導者講習会第25回 於大阪市中央体育館(共同)、2007年7月

## 情報誌連載

表現遊び④ ―運動会に表現遊びを― 大阪市幼児教育センターだより『あゆみ』No.93 p.7  
2007年6月

表現遊び⑤ ―日常の延長に生活発表会を― 大阪市幼児教育センターだより『あゆみ』  
No.94 p.5 2007年10月

表現遊び⑥ ―伝承的な表現遊びのおくの深さ― 大阪市幼児教育センターだより『あゆみ』  
No.95 p.5 2008年3月

## 研究指定園への指導講師

「大阪市公立・私立幼稚園の研究指定園指導講師」『大阪市教育振興公社』 1997年4月～現在  
に至る

## その他

シンポジウム コーディネーター「子どもの育ちを考える」、愛知東邦大学地域創造研究所主催  
於名古屋市ガーデンパレス 2007年11月

## 荒川 紘

### 著作

『教養教育の時代と私』石榴舎、2007年5月

### 書評

宮崎興二『「かたち」の謎解き物語―日本文化を○△□で読む』彰国社（『形の文化研究』Vol.3、  
No.1、2007年）

宮崎興二『「かたち」の謎解き物語』彰国社（京都大学『人環フォーラム』No.20、2007年）

## 矢藤 誠慈郎

### 著作

全国保育士養成協議会編（編集代表：守山均・石田和久・矢藤誠慈郎）『保育実習指導のミニマ  
ムスタンダード―現場と養成校が協働して保育士を育てる―』北大路書房、2007年9月。

分担執筆、佐々木正治編『新教育原理・教師論』福村出版、2008年2月。

### 報告

共著、全国保育士養成協議会専門委員会「保育士養成システムのパラダイム転換Ⅱ―養成課程  
のシークエンスの検討― 保育士養成資料集第46号」2007年5月。

共著「保育サービスの質に関する調査研究 平成19年度総括研究報告書」厚生労働科学研究費  
補助金による政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）研究代表者：大嶋恭二、2008  
年3月。

### その他

〈研究発表〉

共同研究、矢藤誠慈郎、諏訪英広、岡本和子、山中文「保育士のキャリア発達に関する研究  
(1) 一地方自治体における保育士研修プログラムについての調査から一」全国保育士養成協  
議会第46回研究大会、2007年9月。

共同研究、野原ひでの、三好年江、畑岡隆、矢藤誠慈郎「保育士のキャリア発達に関する研究  
(2) 一近接他職種研修からの考察一」(ポスター) 全国保育士養成協議会第46回研究大会、  
2007年9月。

〈シンポジウム〉

司会、企画者：秋川陽一・藤井穂高、提案者：加藤繁美・秋川・伊藤良高「保育所保育指針の  
告示化を考える一その意義と課題の検討一」日本教育制度学会第15回大会課題別セッション、  
2007年11月。

〈その他〉

全国保育士養成協議会現代保育研究所 研究員 (2001年4月～)。

全国保育士養成協議会児童福祉施設福祉サービス第三者評価機関 評価調査者・ワーキンググ  
ループ委員 (2002年～)。

## 後藤 永子

### 学会発表

後藤永子、佐藤博美、八木朋子：「家庭養育の補完」を考える一保育士と保育実習生の意識に  
ついて一、日本保育学会第60回大会、十文字学園女子大学、2007年5月19日

### その他・社会活動など

現職者研修講師：「子どもの絵と発達」、池内わらべ保育園、2007年7月25日

市民講座講師：リズムカルで楽しい保育をめざして～すぐ役に立つ教材の活用法～「生き生き  
とした造形活動をめざして～幼児の豊かな造形活動のために～」、東邦コミュニティカレッジ、  
2007年6月16日

## 堀 篤実

### 著作

共著『女性心理学一現代(いま)を女性として生きる一』唯学書房 2008年3月

### その他

「思春期における父親・母親イメージの変化と親子調査から見る母親イメージの母親と子の相違  
についての検討」第19回日本発達心理学会ポスター発表 2008年3月

健康レクレーション研究会講師「自分を理解し、より上手に伝えるエンカウンター」2007年  
4月

## 矢内 淑子

### 演奏

クリスマスコンサート（聖イエス会使徒協会）2007年12月

### 報告

「歌唱表現に身体の動きが与える影響」—アンケート調査を通して—

『日本保育学会60回大会発表論文集』2007年6月、p.914-915

### その他

「おかあさんコーラス大会の取り組み」 社団法人全国合唱連盟機関紙『ハーモニー142号、  
2007年12月』

### 公開講座

「童謡を歌おう～童謡の効果的な利用法～」『TMC C講座』愛知東邦大学、2007年6月

### 指揮活動

第60回岡山県合唱フェスティバル2007（岡山シンフォニーホール）2007年6月

第33回倉敷サマーコンサート（倉敷アイビースクエア）2007年8月

第60回岡山県合唱コンクール（岡山市民文化ホール）2007年8月

第45回中国合唱コンクール（周南市文化会館）2007年9月

倉敷市—サンクトペルテン市姉妹都市提携50周年記念式典『合唱コンサート』（サンクトペル  
テン市公会堂）2007年10月

倉敷東公民館文化展参加行事コンサート（倉敷東公民館）2007年11月

岡山県合唱連盟創立60周年記念演奏会合唱指導（岡山シンフォニーホール）2007年11月

倉敷合唱フェスティバル（倉敷市芸文館）2008年1月

### その他・社会活動など

岡山県合唱連盟副理事長 2002年4月～現在

岡山バッハカンタータ協会会員 1986年～現在

瀬戸内混声合唱団指揮者 1989年～現在

女声合唱団萌え木指揮者 2004年～現在

アンコーラ指揮者 2004年6月～現在

中国二期会会員 1989年4月～現在

中国二期会監査役 2006年4月～現在

「NHK全国学校音楽コンクール岡山県大会」審査委員 2007年8月

「山陽学生音楽コンクール」審査委員 2007年8月

第60回岡山県合唱コンクール銀賞 2007年8月

第45回中国合唱コンクール銀賞 2007年9月

## 成松 美枝

### 論文

博士学位請求論文：「米国都市学区における学校選択制の発展と限界—ウィスコンシン州ミルウォーキー市学区を事例に一」東京大学大学院教育学研究科 博士論文審査委員会で 2008年2月13日付合格。博士号（教育学）を取得。

『アメリカ合衆国の自治体・学区における「学校評価システム」の調査研究』独立行政法人日本学術振興会 2007～2008年度科学研究費補助金（若手研究・研究領域：4001研究課題番号：19830091）：単独研究

「公教育における教育機会均等の実現：名古屋市及び日本・米国の都市学区を事例に」シキシマ学術・文化振興財団 第22回研究助成事業対象研究 2007～08年度実施

「教育」『日本労働年鑑 第77集 2006年度版』、大原社会問題研究所、旬報社、2007年6月  
「第7章 第1節 アメリカの教育課程」『教育課程』山崎準二編、学文社、2007年4月